

既存コンクリート護岸緑化資材

グリセル[®]コンクリート護岸の植生復元を実現する
ジオグリッド型軽量のり枠

グリセルは、ポリエチレンネットにアラミド繊維(テクノーラ)を挿入した「グリセル工法」専用のジオグリッドです。

高強度、低伸度特性に優れ、植物の育成に必要な有効土層を確実に拘束します。

特長

- 土との摩擦特性に優れています
- 耐候性、耐薬品性、耐寒・耐熱性に優れています
- 河川の既存コンクリート護岸や切土岩盤斜面での施工が可能です
- のり面に専用ピンプレートを設置することにより、既存コンクリート護岸を傷つけずに施工することができます

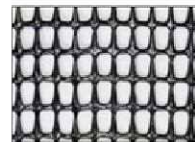
適用例

- 既存コンクリート護岸上における植生基盤層の構築 [▶ ページ 135](#)

規格・特性

品番	目合い (mm)	セル高さ (mm)
GC-H15	39×28	135
GC-H20	39×28	195
GC-H30	39×28	295

※目合いは「たて×よこ」を示す



施工例



既存コンクリート護岸上における植生基盤層の構築